

■米国：ComEd 社がシカゴ市にマイクログリッドを建設

ComEd 社は 2017 年 7 月 28 日、シカゴ市のブロンズビル (Bronzeville) 地区にマイクログリッドを建設することをイリノイ州商業委員会に申請した。同社は、エネルギー省 (DOE) からの 120 万ドルの補助金を利用して、イリノイ工科大学 (IIT) が運営するマイクログリッドと連携する最初のマイクログリッド群 (Bronzeville Microgrid) 向けに、マスターコントローラーの研究、開発、テストへの支援を行う。さらに第二弾として補助金 400 万ドルで、このマイクログリッド群に高性能な太陽光発電と蓄電池を追加する予定である。承認されれば、このマイクログリッド群によって、電力供給がより小さなセグメントに分割され、地域化したコントロールが可能となり、このマイクログリッドを対象とした物理的またはサイバー攻撃を含む破壊的な事象による影響が緩和されることが期待される。このマイクログリッド群のエリアに含まれるのは、シカゴ警察本部、デラサール研究所と IIT の数学&科学アカデミー、図書館、公共建物、レストラン、診療所、公共交通機関、教育施設、教会など、ブロンズビル地区の 10 のコミュニティ施設である。そのため、このマイクログリッド群による便益は、食糧、消耗品、水道、公共サービスへのアクセスを向上させることで、これら周囲のコミュニティにまでおよぶとされる。